

平成 16 年 9 月 17 日

テレワークセキュリティに関する調査研究会委員各位

## ガイドラインに関する調査について

テレワークセキュリティに関する調査研究会を開催するにあたり、貴社におけるテレワークの実施状況や、ガイドラインに対する皆様方の意見をお聞かせいただきたく、調査を実施致します。

別添の調査票に御記入いただきまして、平成 16 年 10 月 15 日(金)迄に御提出いただきますよう宜しくお願い致します。

調査内容の性格上、各位からのご意見につきましては、当該研究会事務局のみが原調査票を取り扱い、調査内容の取り纏めを実施致します。また、委員各位の具体的な氏名・名称につきましては公表致しません。(調査内容の取扱いについて具体的な御要望がございましたら、調査票に明記願います。)

研究会主催:総務省 情報通信政策局 情報流通振興課  
情報流通高度化推進室  
TEL:03-5253-5751

事務連絡先:テレワークセキュリティに関する調査研究会  
事務局  
NTTコミュニケーションズ株式会社  
担当:八木田 TEL:03-6700-7305

返送先:テレワークセキュリティに関する調査研究会 事務局  
(住所) 〒100-8019 東京都千代田区内幸町1-1-6 NTT日比谷ビル6F  
NTT コミュニケーションズ株式会社 e-ガバメント営業部  
(担当) 八木田 夏樹  
(TEL) 03-6700-7305  
(FAX) 03-3500-8844  
(E-mail) [n.yagita@ntt.com](mailto:n.yagita@ntt.com)

# 調 査 票

御所属 :

御氏名 :

**各委員においては、該当する部分についてお答えください。なお、ガイドラインの項目(想定)を参考として添付しております。記入にあたっての参考としてください。**

## 1. テレワークの取組状況について

・貴社において実施されているテレワークの概要についてお教えてください(既存の資料がある場合には、それで代用していただいても結構です)。

(1) 導入当初及び現在の実施状況(対象社員・職種・人数・期間・使用通信手段(モバイル等)など)

(2) テレワーク導入の目的

(3) テレワークを実施したことによるメリット、デメリット

(4) テレワーク上の勤務管理方法と勤務評価方法

(5) テレワークをうまく行うための工夫、アイデア

(6) 今後の方向性(対象の拡充等)

(7) その他

2. 貴社においては、テレワーク実施時にどのようなセキュリティ対策を実施していますか。

3. 貴社において、テレワーク実施にあたってセキュリティとコスト、セキュリティと操作性のバランスについて、どのように考慮されていますか。

4. テレワーク環境(職場以外)が、企業情報流出を高める誘因と考えられますが、そういった問題に対する対策についてどのように実施されていますか。

5. テレワーク実施時におけるセキュリティ関係の事故発生状況についてお教えください。また有効であった解決策を教えてください。

6. セキュリティガイドラインの策定にあたっての意見、提言をお聞かせください。

7. その他

ありがとうございました。

## 参考 セキュリティガイドラインの項目(案)

- 1 ネットワークの管理  
セキュリティの高い通信回線の使用、無線 LAN 使用時における留意事項
- 2 本人認証  
本人確認の手段、不正利用・不正アクセスの防止
- 3 コンピュータウイルス対策  
ウイルス対策ソフトのインストール、感染した場合の対処方法
- 4 ソフトウェアのセキュリティ対策  
セキュリティホールへの修正等
- 5 情報漏洩の防止  
個人情報流出の防止、外部媒体への書き出し禁止、盗難にあった場合の対策等
- 6 バックアップの実施
- 7 管理責任者の設置
- 8 従業員への教育・啓発
- 9 セキュリティ対策の定期的チェック